

## 事務事業評価表（内部管理事務等）

1次評価日（主幹等） 26年3月20日

2次評価日（課長等） 26年3月31日

1 事業名	消防施設整備事業			コード	94108	
2 担当部課	部等	総務部	課等	消防課	作成者	千野 浩
3 事業概要	目的体系	基本目標	自然環境と暮らしが調和した、安全・安心なまち			
		政策	安全・安心な暮らしの確保	施策	消防・救急体制の充実	
		予算科目	予算なし	業務委託	なし（直営）	
		実施義務	あり（義務的・標準的事業）	国県補助	なし	
		根拠法令	なし			

## ●事業の実施内容（D0）

4 事業の概要等	*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）		
事業の概要 （簡潔に）	消防施設を常時良好に使用できる状態に維持し、災害発生時即座に対応できるようにする。		
目的	対象者	消防団のポンプ車、可搬式小型動力ポンプ等の点検整備	
	意図	消防団のポンプ車、可搬式小型動力ポンプ等の修繕	

5 事業の実施内容	*25年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容		
	<p>○消防団車両法定点検、修理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・法定点検：車検—15台 ・6ヶ月点検—24台 ・12ヶ月点検—9台</li> <li>・修理：ミッションPTO修理、4WD切替スイッチ修理、リアドラム修理 クラッチマスターシリンダー修理（2台）等</li> </ul> <p>○小型動力ポンプ点検・整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・修理：真空漏れグラウンドパッキン交換、真空ポンプ修理、シールパッキン交換 等</li> </ul> <p>○水防庫、小型動力ポンプ格納庫の点検</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・点検日、人員：12月26日（34箇所、1名）</li> </ul>		
前年度の課題への対応	日常の維持管理の徹底と、限られた予算の中で修理等の優先度を精査し対応した。		

6 ア) コストの推移	*この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）				[単位：円]
区分	23年度	24年度	25年度	26年度(予算)	
① 直接事業費	1,452,149	1,188,698	1,613,668	1,556,000	
経常経費	1,452,149	1,188,698	1,613,668	1,556,000	
臨時的経費	0	0	0	0	
* 臨時的経費の説明					
② 人件費	800,000	800,000	8,000,000	8,000,000	
正規職員の人数（人）	0.10	0.10	0.10	0.10	
③ 合計コスト（①+②）	2,252,149	1,988,698	9,613,668	9,556,000	
前年度比		88.3%	483.4%	99.4%	
財源					
一般財源	2,252,149	1,988,698	9,613,668	9,556,000	
内訳					
特定財源	0	0	0	0	
* 特定財源の説明					
④ コストに関する補足説明					

イ) 負担金、補助金、交付金の状況

[単位：件、円、%]

負担金補助金		23年度	24年度	25年度	26年度(予算)
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
ア)の①に含まれる負担金等合計金額及び割合	合計金額	0	0	0	0
	割合	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

●改善の内容 (ACTION)

7 具体的な課題と改善

課題	(事務を正確に実施し、少ない費用で効率的に事業を行う上で、現在課題になっていること) 車両や資機材の経過年数増に伴う、整備や修理が増加する傾向にある。
	(上記の課題をふまえて26年度以降に実施する、具体的な改善の内容) 日常の維持管理を徹底し、延命を図る。
改善方法	
改善開始時期	平成26年4月

●次年度の計画 (PLAN)

8 次年度の方針	継続して実施	9 施策評価による26年度の優先度 *H24年度施策評価表より転記すること	B
----------	--------	--	---